



高尾の緑

vol.107

学校法人トヨタ東京整備学園
専門学校

トヨタ東京自動車大学校

Toyota Technical College Tokyo

国土交通大臣指定・文部科学大臣認定
〒193-0944
東京都八王子市館町 2193 番地
TEL 042-663-3211 編集責任者 安藤祥二

トヨタ検定2級 全員合格！ 1級自動車科4年生

トヨタ自動車の審査員立ち会いのもと適度な緊張の中で、受験者全員が真剣に取り組み、すばらしい成果をあげることが出来ました。



数々の努力、とりわけ、毎日のレポート、数多くの試験等、苦しいことも多かったと思いますが、それらを克服し卒業する諸君、おめでとう。そして、それらを支えて下さったご家族、友人たち、また先生方への感謝の気持ちも忘れないでください。

諸君が勉学に励んでいる中、実社会では様々な変化がありました。未曾有の東日本大震災が発生したが、その復旧・

復興に国民が心ひとつになつて頑張つています。車に關しての変化では、HV、EV、PHVのような次世代環境車の急速な増大であり、また、車離れの若者にアピールすべく、トヨタ86世の中に出ようとして今この頃です。

変化ということでは、諸君こそ大きく変わったのです。それは、当校で勉学に励み、モータースポーツや社会貢献活動にも積極的に参加し、学友や先生方と接する中で、車

杉山 泰成 校長
自動車整備の仕事に対し、期待と希望に燃え、東自大に入學し、それぞれの学科の諸君が、卒業を迎える時が来ました。



車が好きで嬉しい卒業生へ



復興に国民が心ひとつになつて頑張つています。車に關しての変化では、HV、EV、PHVのような次世代環境車の急速な増大であり、また、車離れの若者にアピールすべく、トヨタ86世の中に出ようとして今この頃です。

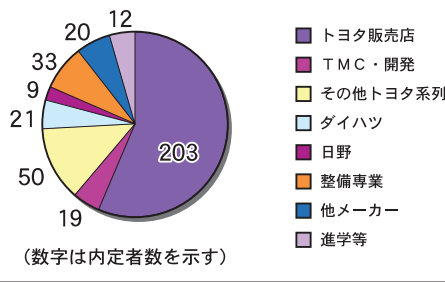
「目頃の努力」、「現地現物」、「氣遣い」、「チームワーク」を身に付けました。すなわち、トヨタのDNAをしつかり受け継いだのです。これからの職場での仕事や人間関係の中で、困難や悩み

に直面した場合でも、トヨタサビブス精神の3S「正確+親切+信頼」を実践していること信じて疑いません。遅くも、必ずや大活躍できるものと信じて疑いません。遅くも、必ずや大活躍できるものと信じて疑いません。

「2000GTのレストア」と「EVコンバート」が、着々と進められていきます。ボディの修正は、細かい凸凹をパテで修正。美しい2000GTのラインが戻りつつあります。

2011年度就職内定率 100%達成

就職内定先



昨年同様、今年度の活動も超氷河期と言える状況でした。その状況下でもハイブリッドEV科では、早期に内定率100%を達成するなど、学生担任、就職担当職員など、それぞれが持つ力を十分に発揮し、結果を残す事が出来ました。

春からの新天地で、皆さんが、大活躍出来る事を心から期待しています。

ボディ外板をパテで修正中



「2000GTのレストア」と「EVコンバート」が、着々と進められていきます。ボディの修正は、細かい凸凹をパテで修正。美しい2000GTのラインが戻りつつあります。

トヨタ2000GT EVプロジェクト

一方、EVコンバートはバッテリーとモーターのレイアウトが固まり、各部の設計に入りました。来年の「東京オートサロン」で、お披露目できる予定です。



お問い合わせ・イベント申込みは「学生部」まで！

なろう - 1級・2級
フリーコール 0120-76-1929
トヨタ大学校 検索

2012年も 在校生がご案内 楽しいオープンキャンパスが待っている！

施設見学 (本校)
要予約 (当日予約も受付)
3/23 (金)・24 (土)・25 (日)
4/21 (土)・22 (日) 5/26 (土)・27 (日)



体験授業
in 仙台
3/29 (木)・30 (金)

- ### トヨタ東自大の 応援制度
1. 受験生紹介制度 卒業生の方・関連企業の方
 2. 寮費無料！〈定員あり〉 校内寮：1年次の室料
 3. 学費サポートプラン〈オリコ〉 追加 在校生も利用中
- 詳細はお問い合わせ下さい。

とても短い2年間でしたが、私にとって一番充実し、大きく成長できた学校生活でした。1年生の頃は、初めての一人暮らしや実技などの力仕事で大変でしたが、先生やクラスメイトのサポートのおかげで、乗り越えることができました。

卒業まであとわずか。入学当初は、車は好きだけれど構造なんて全然わからないという状態でしたが、今では多くのことがわかるようになり、よりいっそう車のことが好きになりました。ただ、今この時点で身に付いている知識は自動車のまだほんの一部に過ぎません。なので、現状に満足せずに常に新しいことを学んでいかなければならないという所も、車の面白さだと思っております。

自動車整備科40期 佐藤 麻衣 山形県出身

2008年春、この学校へ不安な気持ちと大きな期待を持って入学しました。それから早4年が経ち、今までの人生で一番充実した時を過ごしました。

特に1級専攻科での2年間は忘れることのできない思い出です。辛いことや楽しいことを一緒に味わってきた友人や、自分を犠牲にしてまで私たちに尽くしてくれた先生方がいたからです。私は「青森トヨタ株式会社」に入社します。学校で学んだ知識や技術をもっと向上させ、お客様に快適なカーライフをお届けできるように頑張ります。

1級専攻科1期 岩本 直也 青森県出身

私はミャンマーにいる時から、日本車に興味があり、日本に憧れていました。日本に入国し、まずは日本語学校で2年間学びました。その後、トヨタ東京自動車大学校に入社しました。

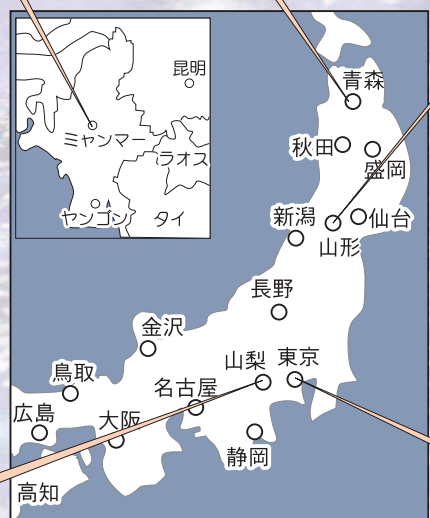
級自動車整備士試験にも無事に合格することが出来ました。ポデークラフト科に進学し、この1年間は板金塗装を勉強することが出来ました。実家が板金・塗装をやっているということもあり、とても興味深く作業できました。

ポデークラフト科16期 ニ・リン・アウン ミャンマー出身

入学当初は、トヨタの学校で学べると心を踊らせていました。しかし授業が始まると、日本語ばかりで授業について行くのがすごく大変でした。特にレポートは大変だったように思います。

しかし、周りの友達に支えられながら、どうにか国家2次試験に合格することが出来ました。卒業後は、ミャンマーに帰る予定はありませんが、帰国するしないにかかわらず、この技術を生かして行きたいと思っています。

自動車整備科40期 向山 俊也 山梨県出身



私は、入学してすぐに野球部に所属しました。私が野球部で得た最も大きなものは友人です。初めは、他のクラスの人のとの関わりがありませんでしたが、練習や試合での指導など、顧問としてお世話になった高野先生、林先生、本当にありがとうございました。

その幅は広がりました。同年代だけでなく先輩とも親しくなり、学校生活のアドバンスや勉強を教わったりもしました。個人としては、キャプテンという貴重な体験もさせていただきました。良かったと思っています。最後になりましたが、応援して下さったり、補講をしていただいたりした先生方、練習や試合での指導など、顧問としてお世話になった高野先生、林先生、本当にありがとうございました。

自動車整備科40期 向山 俊也 山梨県出身

卒業まであとわずか。入学当初は、車は好きだけれど構造なんて全然わからないという状態でしたが、今では多くのことがわかるようになり、よりいっそう車のことが好きになりました。ただ、今この時点で身に付いている知識は自動車のまだほんの一部に過ぎません。なので、現状に満足せずに常に新しいことを学んでいかなければならないという所も、車の面白さだと思っております。

二年間で学んだ知識や様々なイベントを通じて多くのことにチャレンジができ、とても貴重な経験をさせてもらった事を今後に繋げていきたいと思っています。

自動車整備科40期 高野 泰 東京都出身

羽ばたけ!! 「卒業生特集」

ハイブリッド・EV科 卒業研究



今年度から新設された「ハイブリッド・EV科」の3学期は、卒業研究から始まりです。今年の課題は「トヨタ2000GTEVの製作」、「ERK(電動レンジングカート)の製作」、「電気自動車の製作」の3つです。2学期までの授業の内容をもとに、各々のゼミナスをプラスして、およそ1ヶ月間「設計」「製作」を、グループごとに悩みながらも楽しんでいました。2月15日〜17日の研究発表会が終わると、まとめの授業と試験、卒業研究の仕上げと卒業式まで気が抜けません。

ポデークラフト科 卒業研究



ポデークラフト科卒業研究では、授業で学んだ技術、知識を更に深く追求したり、未経験作業の習得などの技術向上を図ります。今年のテーマは、パテや、溶接技術の向上、水性塗料を使用した車両全塗装、トヨタ2000GTEVのトリアなどがありました。自分でテーマを決めたという事もあり、みんな真剣に高品質を求めて作業に取り組んでいました。最終日には、作業工程や作業改善点などをパソコンでまとめ、成果を発表しました。

卒業技術検定受験 2年生



2年生は、昨年の12月15、16日の2日間に亘り、当校での勉強の成果を試すトヨタ技術検定3級に準じた内容の卒業技術検定を受験し、見事に339名全員が合格しました。作業練習から試験までの期間中、いつも以上に真剣に取り組む、技術と精神面での大きな成長を見せてくれました。卒業後は、お客様の車での作業となりますので、基本と真心をこめた整備を忘れずに、大いなる活躍を期待します。



2月12日に「東京ゲートブリッジ」が開通し、東京の新たな名所となりました。
開通に先立ち11日(土)に「式典」と「渡り初め」が行われ、当校の「トヨタスポーツEV」が、5台のコンセプトカーの1台として開通前の橋を渡りました。
晴れ渡る陽射しのもと、マスクミ各社による取材ヘリコプターと十数羽のカモメが飛び交う中、エンジン音の無い車での「風の音」を感じながらの走行は最高でした。
ハイブリッド・EV科 職員
森 修一

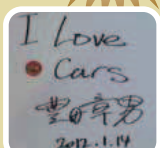
東京ゲートブリッジ開通式 当校のトヨタスポーツEVが激走!



東京オートサロン 2012

特集!

ハイブリッド・EV科 トヨタブースのスタッフとして参加!
1級自動車科・自動車整備科 1年生 授業の一環で見学



エステイマ コンバーチブル!?

2000GT ソーラーEV

痛い...

1年生 安全運転講習



1級自動車科 1年 呂 鐘
先日、富士スピードウェイのトヨタ交通安全センター「モビリティ」に行き、一日の安全運転を体験しました。
以前、富士スピード

ウェイはF1開催されて知っています。今初めて見ましたが、サーキットを2周体験走行出来てとてもいい体験をした。一番印象に残っているのはABS効果体験です。ABS安全装置をOFFにして滑りやすい路面を急ブレーキした時、スピンしました。今までスピンのことが無かったのだとても興奮しました。これが普通の道路だったと思うとす



ごい危険だと分かった。一日中、マークXで特別な体験をして運転技術や気持ちなどたくさん向上させました。とても面白い一日でした。

トヨタ系列・他メーカー・関連会社 144社 学内にて会社説明会実施!!



昨年11月末日にて始まったトヨタ系列関連会社の会社説明会を皮切りに、2012年度の就職活動が本格的にスタートしました。トヨタ系販売店のほか、他メーカーや自営専業まで合計144社の会社様が当校学内にて説明会を実施。学生達も真剣な眼差しで望むことが出来ました。

2012年度 就活スタート

これらの「生の声」をしっかりとメモし、学生個々の意識が非常に高くなりました。

ネットトヨタ千葉一様人材開発部の長尾伸一様より企業の求める人材について、貴重な「生の声」を頂きました。
採用担当が判断するポイントとして、面接試験では未来を語らず実績をアピールすることが重要である。
また、面接開始後10秒では決まってしまうので第一印象がとても重要だとおっしゃっていました。



相談室より

卒業生のみなさん、いよいよ新たなスタートですね。社会人としての挑戦では簡単に克服できない困難に直面することもあるかもしれません。そんな時に大切なのは、まず、困難に立ち向かう気持ち。せつかく歩み始めた道をあきらめてしまわず、一歩取り組みを続けること「必ずいつかはどこにかできる」という楽観的な考え方も時には必要です。
もつこつは、視野を広げること。困難な課題でも角度や距離を変えて、周囲の意見を聞いてみると、意外に解決につながるヒントが見えてくるのではないのでしょうか。そして何よりも、東工大で積み上げた様々な体験や先生、仲間との思い出を、あなたの心の支えにしてください。
ここ東工大はあなたの母校、いつでもあなたを応援しています。

— 定年退職職員 —
善浪秀人さん
2012年1月30日付
平成14年2月より10年間にわたり、学生部地区担当員として北海道全域での募集活動に尽力されました。トヨタ販売店での豊かな経験と深い知識を活かし、強い責任感と真摯な人柄で当校の発展に大きく寄与されました。

今話題の「プリウスPHV」が入庫
当校敷地内に充電設備が拡充
近日「86 (ハチロク)」購入予定
えうご期待!!

新入職員紹介

大越 洋一朗 先生
縁あって学校でお世話になることになりました。みなさんのお役に立てるよう頑張ります。

今野 康裕 先生
今野康裕と申します。2輪車から大型車まで自動車整備一筋で仕事をしてきました。自動車整備の楽しさを伝えていきたいです。

池田 信久 先生
初めまして池田信久と申します。研究科一期卒、福島県出身です。一緒に楽しくワクワクするような学校生活を送りましょう。

佐藤 新一 先生
新職員の佐藤新一です。N神奈川で約5年間エンジニアとして勤務し、この度母校に戻って参りました。よろしくお願ひします。

16アリスト
愛車 白慢
アルテツア (もうすぐ86)
ZRX1200R